

取組6 快適な都市空間の創出

取組の評価3.2 概ね順調

< 取組6の基本方針 >
1 良質な景観形成の推進
2 密集市街地への対策
3 計画的な市街地の形成
4 ICTインフラ整備の促進

【取組の目的】 地域に愛着と誇りを持てる景観づくりと良好な住宅環境の整備を推進し、質の高い快適な生活空間を創出します。

『 取 組 』 に 係 る 社 会 の 動 向 ・ 本 市 の 現 状 （ 主 な 取 組 ）									
《社会の動向》		◎平成25年6月に富士山が世界文化遺産に登録され、自然資源や地域資源に関する環境保全、景観保護への関心が高まっている。◎街の中心に都市機能を集めるコンパクトシティーの実現を目指す改正都市再生特別措置法が平成26年5月に成立した。◎様々な分野へのWiFiなど通信技術やビッグデータなど情報処理技術の積極的な活用により、多種多様な市民ニーズに応えるまちづくりが期待されている。							
《本市の現状》 （主な取組）		◎袋井市景観計画に基づき、自然、歴史や文化を基盤とした個性豊かなまちの景観の創出を図っている。平成25年度は眺望地点の選定を行い、平成26年4月に14箇所を眺望地点に定めた。 ◎袋井駅南北自由通路新設及び橋上駅舎化事業等にあわせて、市の顔としてふさわしい魅力ある地区を創出するため、地域住民（地元組織）とともに袋井駅南都市拠点土地区画整理事業の事業化を推進している。 ◎ICTの活用による市民生活や行政サービスの向上に向けて、平成25年度に袋井市ICT推進計画（平成22年3月策定）の見直しを行った。また、平成24年度から実施している総務省ICT街づくり実証プロジェクトの充実を図った。							
『 取 組 指 標 』 の 分 析 と 評 価 結 果					『 取 組 』 の 有 効 性 ・ 必 要 性 ・ 緊 急 性 の 評 価 結 果				
番号	指 標 名	項 目		H24	H25	評 価 項 目	H25	備 考 欄	
1	景観重要建造物等指定箇所数【箇所】	目 標 値		10	11	有 効 性 4. 想定どおりの成果 3. 概ね想定どおりの成果 2. 一定の成果 1. 想定した成果なし	3	◎ 良好な市街地を形成するため、景観計画や地区計画などのソフト手法や土地区画整理事業などハード手法を組み合わせることで事業推進していくことが効率的かつ効果的である。 ◎ ICTの活用により、市民生活や企業活動、行政サービスの向上が期待されている。袋井市ICT推進計画の見直しにより、各分野へのさらなるICTの活用を推進していくことは有効である。	
		実 績 値		0	0				
		達成率	伸び率	—	—				
		評 価		1	1				
2	土地区画整理事業の実施面積【ha】	目 標 値		383.1	383.1	必 要 性 4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない	3	◎ 景観形成の推進について、平成25年に富士山が世界文化遺産に登録され、景観保護や環境保全への関心が高まっている。本市の「農の風景」、山や川などの自然、歴史や文化的資源を保全するとともに、より魅力的な景観を創出していく必要がある。 ◎ 人口減少、少子高齢化時代において、まちづくりの根幹となる土地利用について、本市の将来を見据え、より良いあり方を検討していく必要がある。	
		実 績 値		383.4	383.4				
		達成率	伸び率	100.0	1.8				
		評 価		4	4				
3	地区計画や建築協定により景観形成が図られた地区数【箇所】	目 標 値		20	20	緊 急 性 4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない	3	◎ 「農の風景」や自然等の景観は、市民に潤いを与える大切な財産である。みんなで時間を掛けて、良質な景観を形成していく必要がある。 ◎ 駅南地区のまちづくりについて、袋井駅南北自由通路・橋上駅舎が平成26年1月に供用開始されることから、袋井市袋井駅南都市拠点土地区画整理事業などの事業化の推進に向けて、地域とともに推進していく必要がある。	
		実 績 値		20	20				
		達成率	伸び率	100.0	0.0				
		評 価		4	4				
		目 標 値							
		実 績 値							
		達成率	伸び率						
		評 価							
		目 標 値							
		実 績 値							
		達成率	伸び率						
		評 価							
		評価結果の平均値（A）			3.0		評価結果の平均値（C）	3.0	
《評価基準》 4：達成率 ≥ 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 3：達成率 ≥ 100%・前年比伸び率 < 0% ◎指標1について、平成26年4月に眺望地点の指定を行っており、平成26年度に目標を達成する。 2：達成率 < 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 1：達成率 < 100%・前年比伸び率 < 0% ◎その他の指標について、土地区画整理事業の実施や地区計画の作成に向けて、地域等と協議を行っている。									
『 取 組 』 の 総 合 評 価 と 今 後 の 展 開 方 向									
取 組 の 評 価									
3.2	概ね順調	各評価結果の平均値	取組指標の評価結果（A）	有効性等の評価結果（C）	主要事業の評価結果（B）	《 評価基準 》 4 ～ 3.6：順調			